平成28年度 伊那市学校人権同和教育実践計画概要

学校名

伊那市立東春近小学校

テーマ

人権感覚を高め、差別をなくしていこうとする実践的態度を育てる

		アーマ	八惟愍見を同め、	差別をなくしていこう。	こりの天成的忠及を有くの	
学年ごとの取り組み予定	学年	人権課題(※1)	扱う資料等	取組内容	(箇条書で簡潔に)	
	1	①人権一般 (コミュニケー ション能力) ③子ども	・構成的グループエン カウンター・わたしたちの道・わたしたちの道徳・あけぼの		追して、思いやりの心を育てる。 ⁄ターを通してコミュニケーション	
		①人権一般 ③子ども	・構成的グループエン カウンター・わたしたちの道・わたしたちの道徳・あけぼの	・構成的グループエンカウンターを通してコミュニケーション能力を育てる。・自他を尊重する心と態度の育成。		
	3	①人権一般 ③子ども	・わたしたちの道 ・わたしたちの道徳 ・あけぼの	・いじめ ・仲良し ・生命	尊重 ・相互理解	
	4	①人権一般 ③子ども ④高齢者 ⑤障がい者	・構成的グループエンカウンター・国語教科書・わたしたちの道・わたしたちの道徳・あけぼの	・地域の高齢者との交流を通・点字について学ぶ。・構成的グループエンカウン能力を育てる。	iして、その生き方に学ぶ。 ケーを通してコミュニケーション	
	5	①人権一般 ⑤障がい者	・わたしたちの道 ・わたしたちの道徳 ・あけぼの		がいについて理解を深める。 よい関係を築こうとする心や態度	
		④高齢者 ⑥同和問題 ⑨ネット問題	あけぼの社会科教科書	・高齢者の疑似体験を通して ・部落差別の歴史を学ぶ。 ・インターネットや携帯ゲー		
人権み	体回和教育推進上の悩					
<i>**</i>	4				①講師決定理由・人権課題 ②工夫改善点 ③取組内容・新たな取組等	
児童	研修講演会	テーマ/タイトル	①講演:いじめられた側の気持ち5,6年 ②CAPワークショップ1年 ③インターネット等人権侵害防止学習6年 ①人権教育講師派遣事業による講師 ②CAPかたつむり ③ひまわりっセイフティーンズ推進事業		①いじめ被害を受けた当事者の方の話を直接聞いて心に訴えかける。(5・6年生)・CAP研修を引き続いて1年生で行う。(5年目)・インターネットや携帯電話等による人権侵害侵害防止のための学習会を行う。	
		講師名・所属等				
	アンケート等その他学校生活児童会の取組③なかよし集会、児・縦割り班やなかよ		その他 学校生活ア	4·5·6年実施回数2回ンケート6月・11月	②見えないところの情報を得、各ケース に合わせて対応する。職員研修で結果 を検討し、児童理解・学級経営に役立 てる。	
			③なかよし集会、児童会 ・縦割り班やなかよし			
保護者	研修講 テーマ/タイトル		①講演:魔法使いアキットさんによる講演 ②CAP大人ワークショップ ③親子で学ぶセイフネット講座		①PTA講演会では、講師のお話を通して、その生き方等に学ぶ。・CAPワークショップやインターネックスを見るますが、	
	演会	講師名・所属等	①魔法使いアキットで ②CAPかたつむり ③ひまわりっセイフラ		ト学習会を行い、親子で同じ事を学ぶ ことで、共に話をし、考えを深めても らう場とする。	
	家庭への発信・連携		* # >*	T		
職員	研修講演会	テーマ/タイトル	①アドラー心理学から学ぶ ②先輩教師から学ぶ ③発達障がいをもつ児童について		①夏休みの検収日を活用して人間関係作り等に関わる研修を続ける。 ・たかずやの里の子どもたちの姿か	
		講師名・所属等	③たかずやの里施設!		ら、愛着障がい等心のケアの必要 な子どもたちの実際を学ぶ。	
	校内組織の取組 ③職員会議で子どもを・学級経営案について					
○地域組織、他学校、福 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			②③・伊那養護学校との交流会 ・保育園との交流 ・保育園との交流 ・春富学区特別支援学級交流会(年2回) ・なかよし委員会による宅老所「おらほ」との交流(年2回) ・学校だよりの地域への回覧			
【※1】				-		

【※1】人権課題について(下記から選んで記入してください。記入例「④障害者」) ①人権一般(生命尊重、自尊感情、コミュニケーション能力等) ②女性(DV・セクハラ含む)男女平等 ③子ども (いじめ、こどもの権利等) ④高齢者 ⑤障害者 ⑥同和問題 ⑦アイヌの人々 ⑧外国人 ⑨インターネット、携帯電話等による人権侵害 ⑩HIV感染者、ハンセン病患者 ⑪刑を終えて出所した人 ⑫犯罪被害者 ⑬ 北朝鮮当局による拉致被害者問題 ⑭性的指向に関わる問題 ⑤満州開拓団・中国帰国者 ⑯東日本大震災